

令和8年2月8日執行

岐阜県第2区

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

岐阜県選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

新しい選択、新しい答え。

西濃で暮らす人の声を国政へ。
人が主役の政治を目指します。

① 暮らしの安心・安全を守ります

- 物価高から家計を守る減税・負担軽減策
- 流域治水の考えに基づく防災・減災対策の推進
- 社会のセーフティネット強化
- 暮らしを守る現実的な安全保障政策の推進

② 健康・いのちを支えます

- 予防医療・検診の充実
- ミッドライフクライシス対策の推進
- 女性の健康課題への対応強化
- 医療・介護DXによる質の向上

③ 子どもの明るい未来をつくります

- 教育・人への投資を最優先に
- 出産・子育ての経済的負担を軽減
- 家庭環境に左右されない学びの保障
- 困難を抱える子どもへの切れ目のない支援

④ 地域経済を振興し、安定した雇用を創出します

- 中小企業・地場産業の底上げ支援
- 農業・地域産業の持続可能性強化
- 安定した雇用と「給料が上がる経済」の実現
- ハラスメントを許さない職場環境づくりの推進



公式HP



Facebook



Instagram



X(エックス)

国民民主党
公認

野村 美穂

比例代表も自民党へ

くらしを守り、
日本を強く。

① 西濃を、強く豊かに。

東海環状自動車道をはじめとした道路網の整備、暮らしを守る治水対策、学校等公共施設の改善や農業の持続的な発展などを、これからも着実に進めます。

④ 社会保障を守る。

持続可能な全世代型社会保障制度の確立に向けて、税と社会保障の一体改革を進めます。医療・介護・福祉人材の処遇を改善し、現役世代の保険料負担を抑えます。

② くらしを守る。

責任ある積極財政により、所得を増やし、消費を活性化させ、税収を増加させる好循環の実現を目指します。

⑤ 平和を守る。

防衛力の抜本的強化を進めるとともに、自由で開かれたインド太平洋を柱に基本的価値を共有する国々との連携を強化し外交力を高めます。

③ 災害から国民を守る。

防災担当大臣、国土強靭化担当大臣を務めた経験を活かし、防災庁設置を着実に進め防災体制を強化します。また、国土強靭化をさらに推進し、災害に屈しない国土づくりを目指します。

⑥ 伝統を守る。

外国人との共生は極めて重要ですが、一部の外国人による違法行為やルールの逸脱については国として毅然と対応し、土地取得等の在り方についても検討を進めます。

⑦ 食を守る。

今年度から5年間の農業構造転換集中対策期間において、食糧安全保障の確立と生産基盤強化を推進します。

プロフィール

岐阜県生まれ・東大法学部卒
通産省(現在の経済産業省)に入省
33歳で衆議院議員に初当選以降10期連続当選

【自民党での主な役職】

- ・ 青年局長
- ・ 政調会長代理
- ・ 幹事長代理
- ・ 行政改革推進本部長

【衆議院での主な役職】

- ・ 政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会委員長
- ・ 国家基本政策委員会委員長
- ・ 予算委員会委員長

【政府での主な役職】

- ・ 科学技術政策担当大臣、食品安全・食糧担当、情報通信技術(IT)担当大臣
- ・ 国家公安委員会委員長
- ・ 内閣府特命担当大臣(防災・海洋政策)、国土強靭化・領土問題担当大臣

岐阜県第2区
自民党公認たなはし 泰文
62歳

18歳からの選挙

お子様連れ
でも投票
できます投票日
2月8日(日)
投票時間
午前7時から午後8時まで

一部の投票所では、この投票時間と異なる場合がありますので、ご注意ください。

岐阜県選挙管理委員会

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター



岐阜県選挙管理委員会ホームページ

岐阜県 選挙

検索

岐阜県衆院選
特設サイトはこちら

ひとりひとりが日本



“3つの柱と9の政策”

日本人を
豊かにする1
の柱日本人を
守り抜く2
の柱日本人を
育む3
の柱参政党の
政策は
こちら▼参政党の
政策は
こちら▼参政党の
政策は
こちら▼参政党の
政策は
こちら▼参政党の
政策は
こちら▼参政党の
政策は
こちら▼

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るく未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争に苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。

日本はまだ間に合う。

“集めて配る”より、まず**配る**

減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

現場の人**が支える日本**

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくりまします。

食は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して餓えることのない体制を整えます。

エネルギーと資源確保が生命線****

諸外国も見直しを進めている炭素政策を再構築します。再エネルギー課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

安心医療で健康国家****

過剰な医療や非効率な仕組みを直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

子ども一人につき月10万円****

0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授け育てたいと思える環境をつくりまします。

受験戦争からの解放

偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

日本はみんなの国****

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は 参政党

とお書きください。



つかはらまさやプロフィール 岐阜市出身34歳。高校卒業後、地元企業に就職。物流を支えるプラスチック製造業で12年勤務。現在は金融業に従事。お客様の税金に関する不安や悩みに寄り添い、人生設計の支援に携わる。先された30年で多くの国民が不安を抱える経済を回復させ、豊かな国民生活を取り戻すことを目指す。

つかはらまさや
参政党公認

令和8年2月8日執行

岐阜県第2区

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

岐阜県選挙管理委員会

18歳からの選挙

お子様連れ
でも投票
できます

投票日

2月8日(日)

岐阜県選挙管理委員会

棄権しないで投票しましょう

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター

鵜飼めいすいくん

岐阜県衆院選
特設サイトはこちら

岐阜県選挙管理委員会ホームページ

岐阜県 選管

検索

岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター
あゆみ

新しい風、西濃へ。

西濃には清らかな水と歴史、誇りある技術があります。
その価値に新しい発想と次世代の視点を重ね、
守るものは守り、変えるものは前へ。この地域に
新しい風を入れ、共に未来を創造しましょう。

西濃から日本を変える「5つの柱」

- 1 地域産業** 製造業の次世代化と「西濃ブランド」の確立
～下請けから、世界の主役へ～
- 2 地域農業** 「誇り」と「収益」を両立する西濃農業へ
～日本一安心な食糧基地として～
- 3 子育て教育** 負担増を跳ね返す「西濃型」投資
～子どもは地域の宝、未来への投資～
- 4 防災安全** 日本を支える「第2の防災司令塔」へ
～日本の急所・西濃地区を防災モデル地区に～
- 5 医療福祉** 住み慣れた地域で「最期まで安心」
～孤立させない、置き去りにしない～

●からさわ りえ略歴

1962年	大垣市鳩部屋町生まれ	2000年	早稲田大学大学院 国際経営学修士号
1981年	岐阜県立岐阜高等学校卒業	2011年	同校 博士後期課程修了
1985年	お茶の水女子大学生活科学部卒業	2023年	大垣市議会議員初当選
1994年	株式会社ノエビア取締役就任		
2000年	株式会社パーソナルデザイン設立		

からさわ りえ
公式ウェブサイト

からさわ りえ

無所属



無所属

伊藤 あゆみ

Not 減税
But 見える化

選挙事務所 熊野町 みやん

二年以上厚生労働省裁判所他、お金の流れの不透明さや
まね取れんを調査し、意見提案しています。
この取組は選に付随する国民審査はとも重要で、

一、女性の社会進出
二、政治の不透明なお金を明らかに
三、若い世代と語り合い、教育の見直し
四、障がいのある方達とまじり合い
五、犯罪の少ない安全な町づくり
六、国家機関の不正をなくす

- ・フオータ制度導入
- ・政治資金・企業献金禁止
- ・衣食住の教育をより充実、自給自足率アップ
- ・社会保障をはやく、確実に。
- ・裁判傍聴から社会問題を考える。
- ・裁判所・裁判官審査の見直し



岐阜県大垣東高校出身。
・大垣市をはじめ西濃地域の宣伝（スペイン・メキシコ等）
・安八郡神戸町 子供向け職業紹介講座・明法を勉強する会（ニコニコ会）
〈経歴〉大手航空会社にて国内・国際の客室乗務員、経理財務室で30年勤務。
国内線では数々のVIPフライトでチーフ客室乗務員を担当。
客室乗務員からの初の経理部経験者として、コロナ禍資金借入への助言・経費削減増収策など多岐提案。

@itoami3